

【WEBセミナー】特許庁模倣品対策委託事業

中国における模倣品の最新動向

昱路（上海）知識産権服務有限公司 王璐
Calue (SH) Intellectual Property Service CO.,LTD WANG LU
2024年7月30日

本日講演の概要

一．中国における模倣品の現状

1) 模倣品案件数の増加

2) 多発の要因

(インターネット経済の発展、地域差の存在、ライフスタイル・購買習慣の変化、模倣行為の更なる巧妙化など)

二．オンラインからオフラインまでの模倣対策の事例紹介

1) 事例の紹介

2) CALUEの模倣対策の実施方法

三．まとめ

01

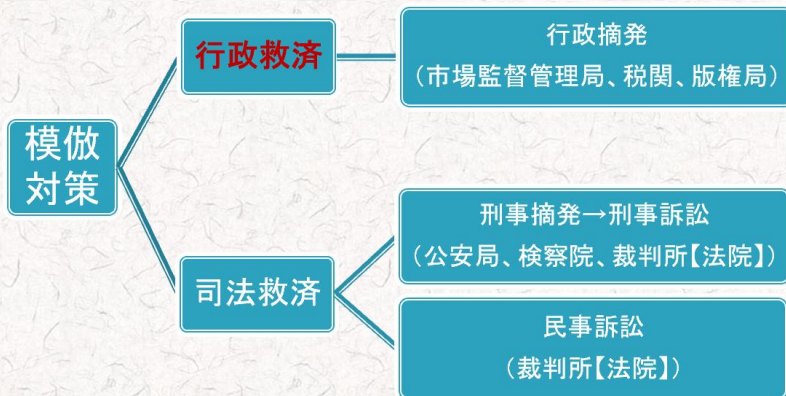
PART ONE

中国における模倣品の現状





知財案件数の増加



2023年中国知的財産権案件統計表

類別	項目	合計	專利	商標	著作權	懲罰的損害賠償金
民事訴訟（一審）	案件数（件）	462176	44711	131429	251687	319
	前年同期比%	5.4 ↑	14.73 ↑	10.85 ↑	1.57	117 ↑
刑事案件	案件数（件）	40000				—
	前年同期比%	17.5 ↑				—
行政摘発（税関以外）	案件数（件）	—	68000	39400	4745	—
	前年同期比%		18.8 ↑	25.4 ↑	40.46 ↑	—
税関案件	案件数（ロット）	62100（そのうち、郵便など小包案件58400）				
	前年同期比%	1.8 ↑				
	差し止め貨物件数(万件)	8288.94（そのうち、小包件数は703.88）				
	前年同期比%	6.5 ↑				

出所：国家知識産権局が発表した「2022/2023年中国知的財産権保護状況報告書」【CALUE整理】

全体の案件数は増加、特に模倣品問題が依然として深刻な状況。



インターネット経済の発展及び地域差の存在

インターネット経済（ネット決済や物流など）の発達、商流・取引のオフラインからオンラインへのシフトや地域差の存在などによる模倣品多発の利便性とニーズがある。

(1) ネットショッピングの現状

インターネット利用者：10.67億人

インターネット普及率：75.6%（2022年12月時点）

中国ネット買物ユーザー数及び割合



(2) 地域差の存在

中国一、二級町の人口割合



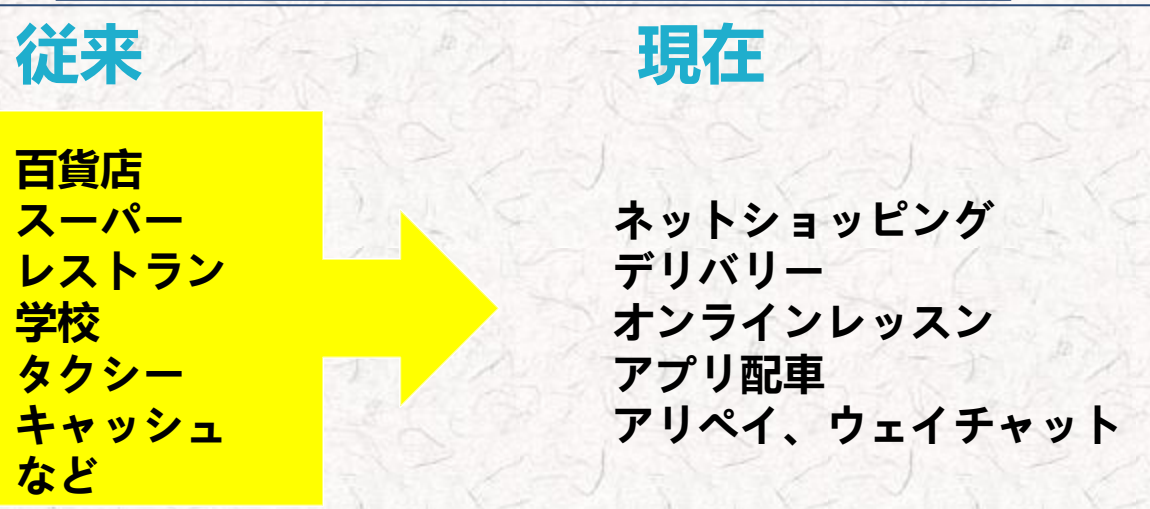
都市と農村の一人当たり支配収入



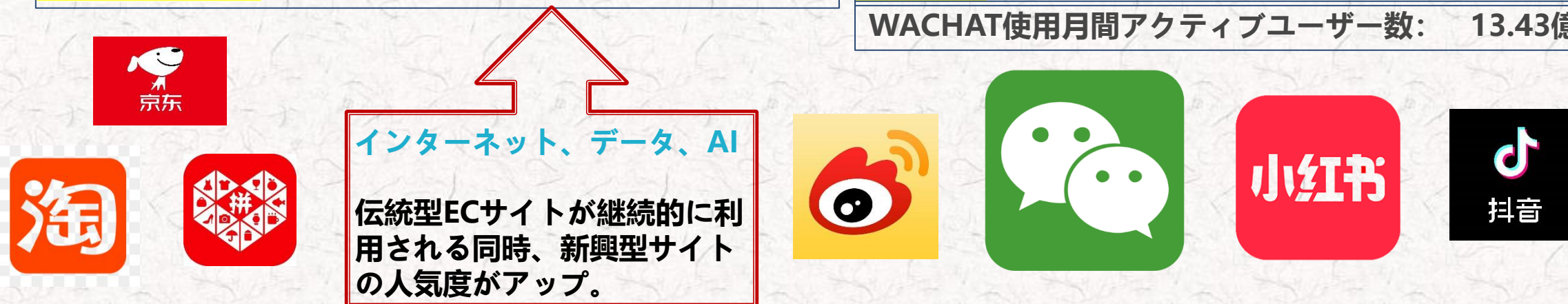
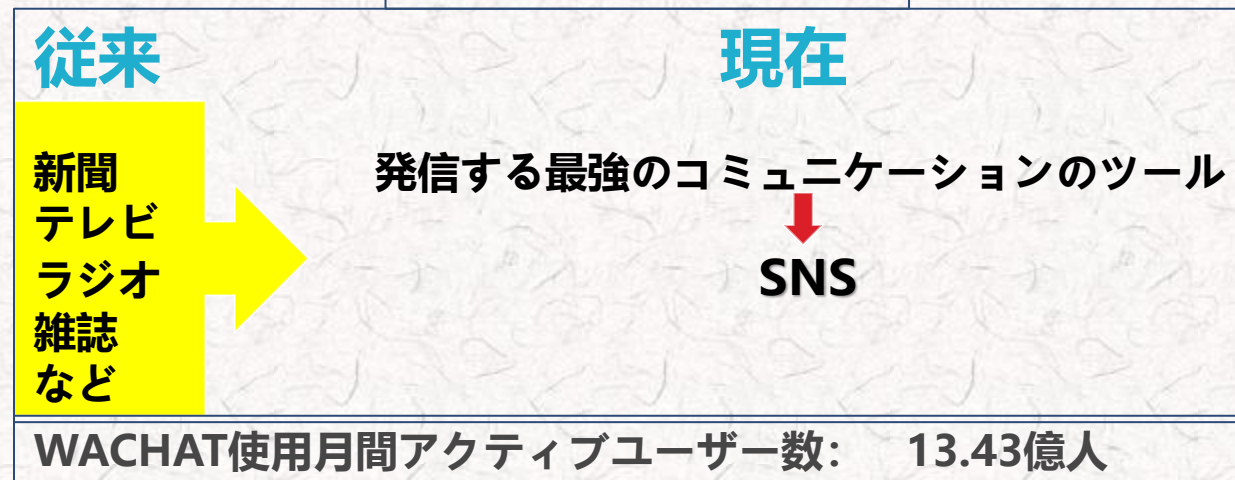
データ出所：「中国インターネット発展状況統計調査」と中国商務部が発表した「中国電子商務報告」、艾瑞咨询【CALUE整理】

インターネット時代における中国人のライフスタイル・購買習慣などの変化

ライフスタイル・購買習慣などの変化



主な情報収集の手段





模倣行為の更なる巧妙化

(1) 伝統型のECサイトだけではなく、新興型のSNSやライブコマースなどへ模倣品販売の拡大

●ECサイトで多発する問題

低価格販売



模倣品（市場価格以下或いは遥かに安い価格）

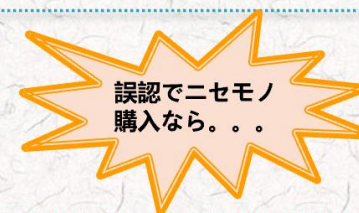
未授權販売



模倣品（正規品とほぼ同様な価格）
並行輸入品
正規品（仕入れ先不明）

ニセモノでも低価格購入希望

正規品購入希望



カスタマー

本当は正規品を買いたい



企業

風評被害は
因る

●模倣品の誘導販売方式

新興型のサイトから伝統型サイトへ

例え; WEIBO/WECHAT/TIKTOK/RED BOOKなど)

誘導

TAOBAO/JD/PINDUODUOなど

Wechat



商品案内



拼多多サイト



画像の出所: CALUE調査員WECHATモーメンツ



(2) 直播やWECHATグループなどの新しい販売形式による模倣行為の隠蔽化



誘導

●ライブコマースは視聴者とのリアルタイムなコミュニケーションが可能で、購買意欲を高める効果があるため、模倣業者によく利用される。

●ライブコマースの案件に対するオフライン摘発のタイミングなどが難しい。

●ただ集客目的のライブコマースなら、商品の紹介者は模倣業者ではないため、具体的な標的を特定し難い。

●WECHAT個人アカウントへ誘導の場合、販売実態に関する証拠獲得が困難。また、WECHATグループで模倣品販売の場合、調査の難度が高い。

画像出所：左から①公開されているTIKTOKのライブ画面
②WECHATチャットの一部内容(CALUE整理)



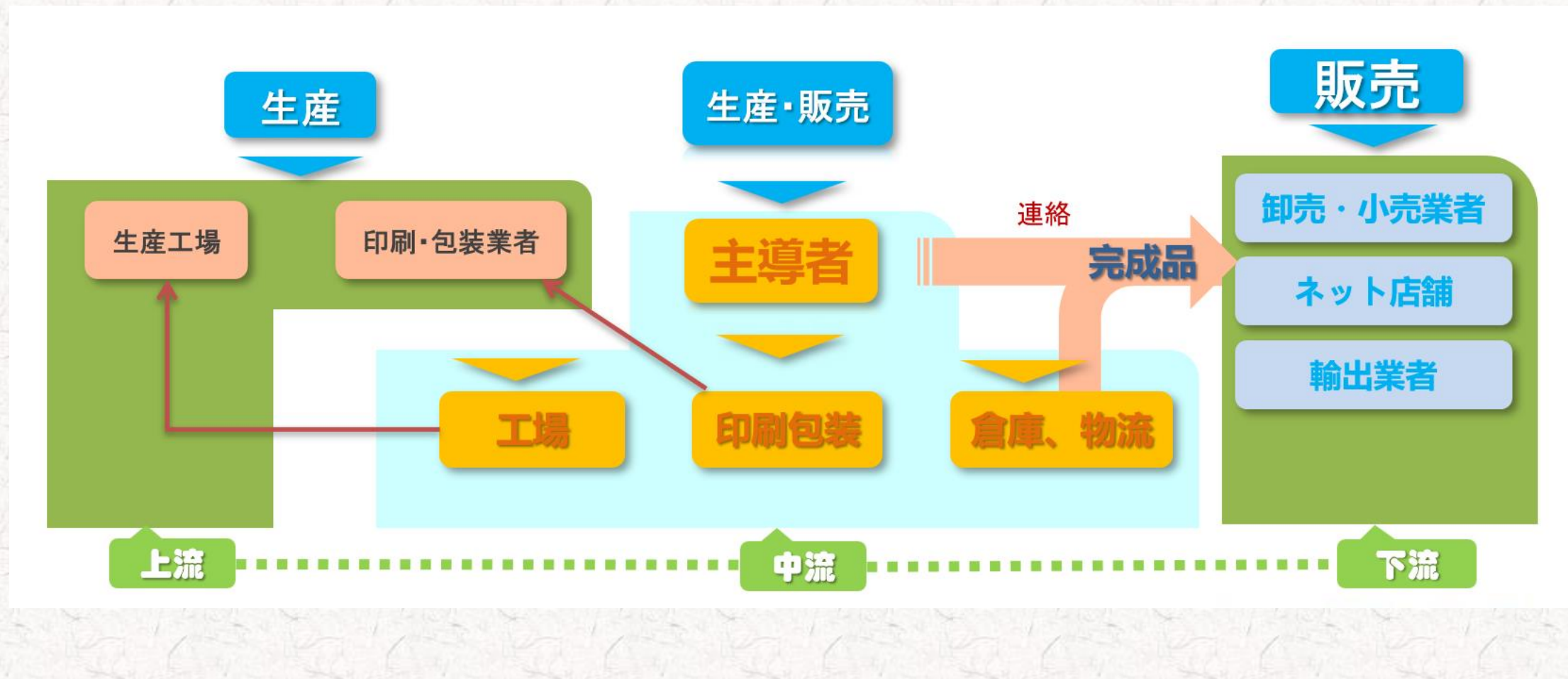
不法操作で物流の発送地を海外に変更

2017-04-09 22:07:41		顺丰速运 已收取快件		
Tracking Number: 0100041307				
DATE	TIME	REMARKS	STATUS	LOCATION
2017.04.09	16:59		深圳市顺丰速运快件部	收寄
2017.04.09	09:11		报关员01	包裹进入国内转运特通过顺丰派送， 顺丰单号929596155614 http://www.sf-express.com/cn/sc/ ， 查询网址，如果包裹清关后，需要缴 纳关税，我们会另行通知
2017.04.08	20:06		报关员01	包裹需缴的关税，我们将会和发件人 联系接洽办理手续
2017.04.08	08:29		报关员02	办理清关手续
2017.04.07	05:21		报关员02	正在报关-提货
2017.04.06	02:33		报关员02	飞往中国
2017.04.05	23:34		旧金山站	转运中心出货，包裹处理中心已出货
2017.04.05	22:57		旧金山站	海关监管已出口检验
2017.04.04	21:29		旧金山站	到达转运中心
2017.04.04	20:43		katvinbozal	面单生成

偽造の物流情報により、『代購』（海外から代理購入）という名義で高額で模倣品を販売している。模倣品の生産元は殆ど福建省や広東省などの闇工場である。
また、返送住所を明確に開示しないため、模倣業者さんの特定が困難。



(4) 模倣品製造・販売サプライチェーンの変化





模倣品に関する最新状況のまとめ

- 中国電子商取引の普及、物流・インターネット決済の発達による模倣品流通の便利化
- 『オンライン』上の権利侵害の多発、侵害形式の多様化・複雑化・隠避化及び『オフライン』の摘発の難点増加
- 販売主導型の模倣品サプライチェーンの変化による模倣対策の難度アップ
(販売による発注生産、分業化、小ロット、在庫無し、出荷タイミングの不定期などによる摘発の難航など)
- 『デッドコピー』→『「登録」類似商標』権利侵害の巧妙化模倣案件増加
- 小口郵便での水際案件の深刻化
- 『専利権』侵害案件の増大傾向

PART TWO

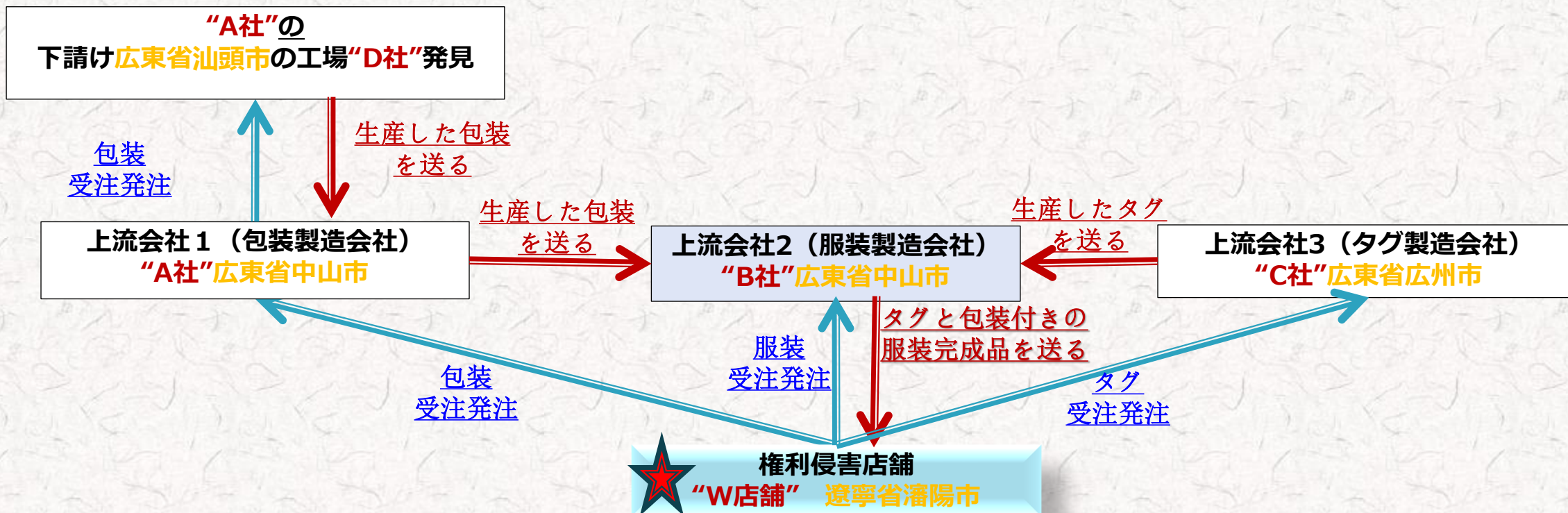
オンラインからオフライン
までの模倣対策事例の紹介





事例の紹介

模倣品製造・流通サプライチェーン関係図



“W店舗”は主導的に模倣品の製造と販売を行い、それぞれ包装製造会社“A社”、服装製造会社“B社”、タグ製造会社“C社”に直接デザインを渡して受注生産をしていた。そのうち、包装製造会社“A社”は更に下請け工場が汕頭にある。2社の間には受注生産の関係である。流れとしては、包装製造会社“A社”とタグ製造会社“C社”はそれぞれの包装及びタグを生産し、服装製造会社“B社”へ発送。また、服装製造会社“B社”がタグと包装付きの服装完成品をまとめて沈陽にある“W店舗”に発送して販売する。

今回一連の摘発は模倣品の製造から販売までのサプライチェーンを潰すことができ、より模倣品製造・流通の形態を把握するうえ、模倣業界に一定の影響を及ぶことで模倣品の抑制に役割を果たした。



刑事摘発した際の写真:



上流会社1
(包装製造会社) “A社”

上流会社2
(服装製造会社) “B社”

上流会社3
(タグ製造会社) “C社”



権利侵害店舗 “W店舗”



上流会社4
“A社”の下請け汕頭工場 “D社”



案件難点及び成果:

- ✓ ネット上の膨大なデータと情報から**重点標的の抽出**が難点である同時に、オフラインまで調査・摘発が出来たのは**結構経験値**が必要となる。
- ✓ 包装製造、タグ製造及び服装製造は全て**受注生産**であるため、**模倣品の生産行為の把握や摘発のタイミングなどは非常に難度が高い**。
- ✓ **公安局の協力**でサプライチェーンまで探り出せた（上流メーカー情報の入手は全部嫌疑人への取り調べによる証言で得た情報）。
- ✓ クライアント様のブランド知名度を高める一方、今後も行政機関より権利行使の協力をしやすくなる。尚且つ摘発した模倣業者に全て「**権利侵害行為を認めてもらい、今後生産及び販売しないと保証してくれた**」。
- ✓ サプライチェーンの一連に対する摘発によって、**模倣品業者に対する警鐘を鳴らし、模倣品製造・流通へ抑止効果を期待**される。



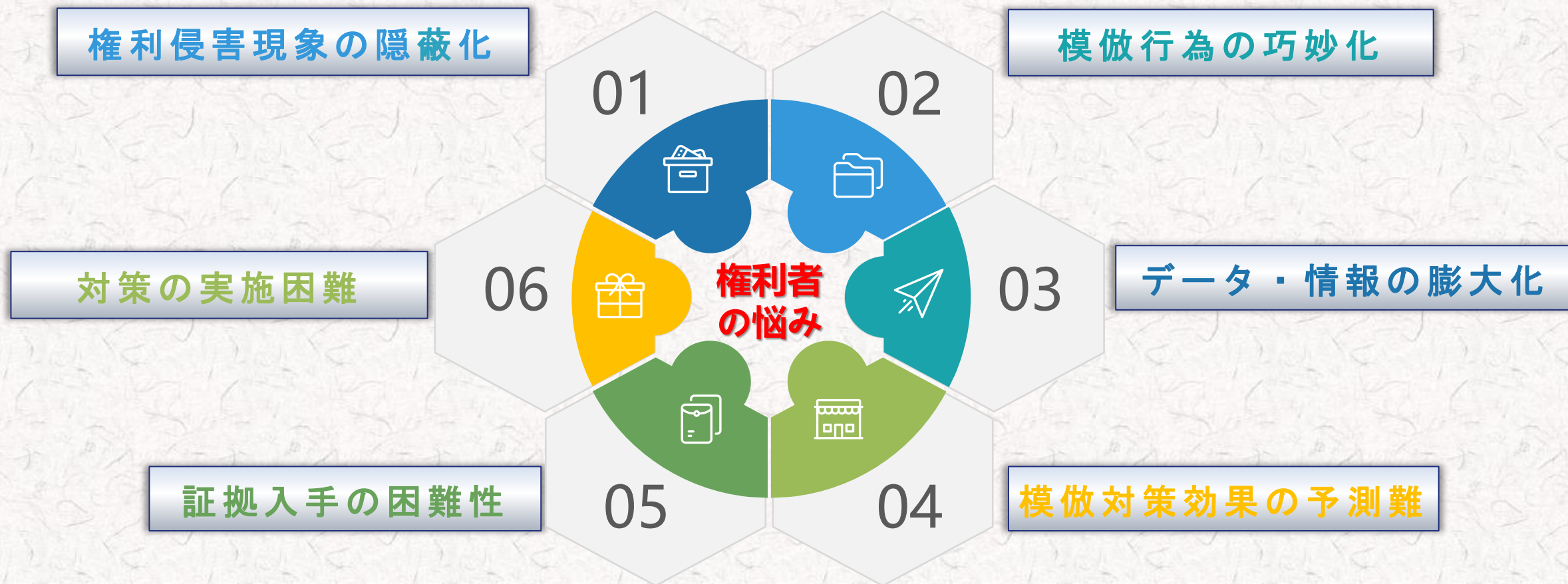
03

PART THREE

まとめ



インターネット時代における権利者が直面している課題



インターネット経済における中国での模倣対策のポイント

データ/情報の分析・調査・活用

ビックデータ・情報化社会



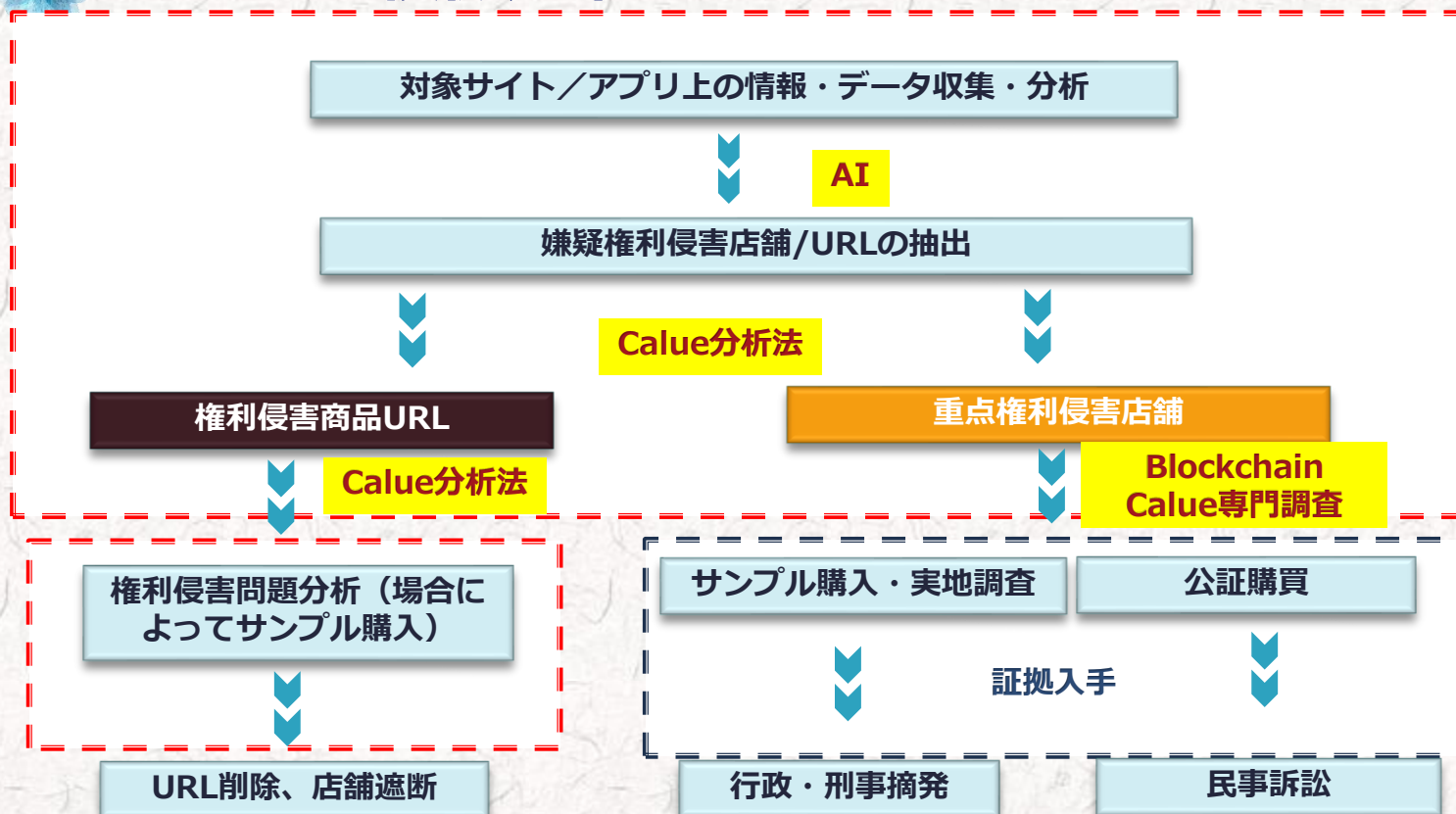
サイトへの
申立

行政救済

司法救済

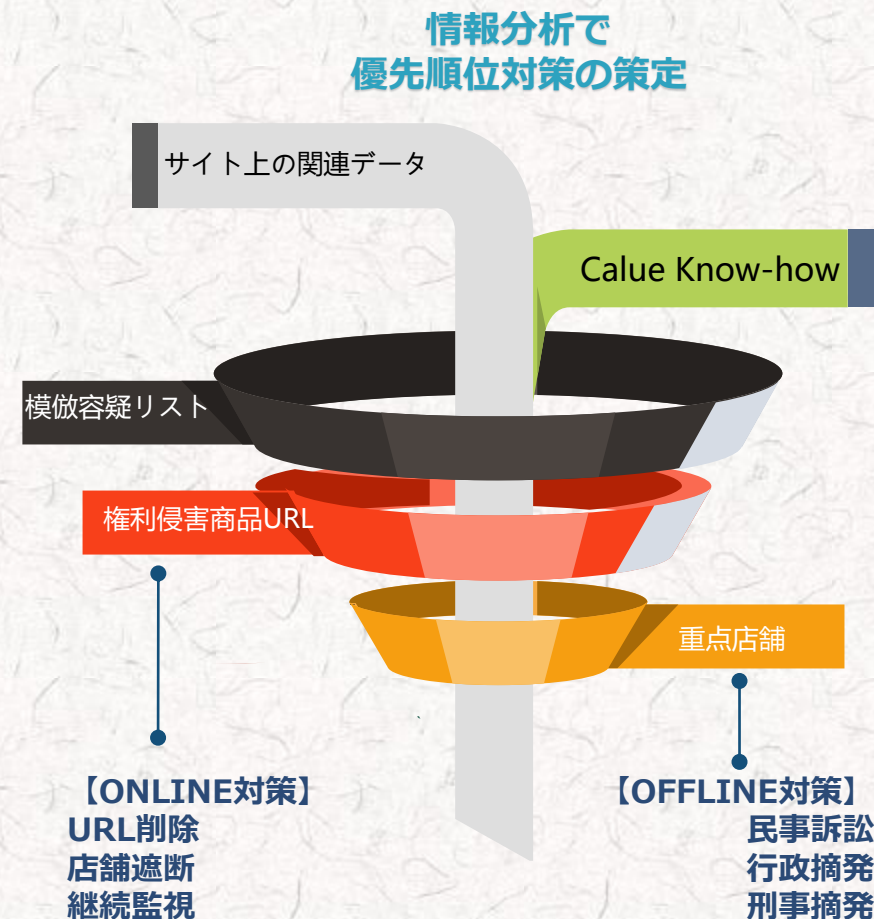


CALUEの模倣対策 ONLINEからOFFLINEまで 予算対効果で権利侵害対策の策定



- ✓ AI、ブロックチェーンなどの最先端技術の活用によるデータ・情報の抽出・整理
- ✓ データ・情報の分析による権利侵害問題の発見・把握
- ✓ 調査のうえ、優先順位を付け、合理的なO2Oの模倣対策を策定
- ✓ ネット上のデータ・情報や証拠の活用

特徴





企業様へのご建議

- ✓ 中国における知的財産権の重要性を十分に認識しなければならない。
知的財産権の取得を最優先に考え、模倣対策が長期且つ継続的に重要視すべき。
- ✓ 中国のマーケティング状況や特殊事情を理解するうえ、知的財産権を積極的に行使・活用しながら、ビジネスを展開していく。
- ✓ 経験が豊富で信用が出来る専門的な知財サービス機構の起用で知財戦略の策定と模倣対策に協力してもらう。
- ✓ 知財関連政策・条例や行政機関、プラットフォームの最新情報の把握
- ✓ 行政救済の十分な活用

ご清聴有難うございました!

THANK YOU FOR LISTENING



王璐 (Wang Lu)

TEL: 86-21-60430633

E-mail: cl@calue-ip.com

URL: www.calue-ip.com

昱路（上海）知識産権服務有限公司は「創価値、行昱路（価値を創造することで輝く路へ歩んでいく）」を理念として、クライアントのニーズに対応し、より有効な解決案を作成し、業界内で最も有能なリソースを活かして最大効果を実現できるように取組んでいます。